

2025(令和7)年度 松山短期大学一般選抜試験問題『解答』

問一

1. (一) 正真正銘 (二) 少数精鋭 (三) 支離滅裂 (四) 心機一転 (五) 諸行無常
2. (一) いちごいちえ (二) たいげんそうご (三) きんかぎよくじょう  
(四) ずかんそくねつ (五) いちねんほつき
3. (一) ③ (二) ② (三) ① (四) ① (五) ①
4. (一) ③ (二) ① (三) ③ (四) ① (五) ②

問二

- (一) (1) 独力 (2) 整備 (3) 錯覚 (4) 抑圧

(二) 【解答例】

- ・ 欧米において咲いた知識という花と同じものを日本でも咲かせること。
- ・ 欧米人が生み出した知識と同じものを日本人も生み出すこと。

(三) 【解答例】

受動的に知識を得る能力を備えた者に、自分でものごとを発明、発見する能力を身につけさせること。

問三

- (一) (1) 侮 (2) 増殖 (3) 風潮

- (二) 同調圧力

(三) 【解答例】

基本的に他人とのつながりが切れた、独立性やある種の孤独といった要素を必要とする文章を紡ぐ作業をしている作家が、直木賞や芥川賞の受賞によってスポットライトを浴びており／他人から注目を浴びるようになっており、その姿が「土中のモグラが急に太陽の下に出てきた時のような」姿に似ていると思ったから。

(四) 【解答例】

「独立している」人は、他人とは異なった論理や価値観を持っており、他人がやることに誤りがあるときに、その誤りを指摘することができる。そして、その指摘を入れて修正を繰り返すことで、物事は少しずつ発展、進歩していくから。

(五) 【解答例】

他から独立した時間や精神をもって自らの内部で何かを作り上げる作業ができなくなり、人まねや聞いた話のつぎはぎしかできなくなる状態のこと。